



日本医療機能評価機構認定病院
社団法人山陽会

長門一ノ宮病院

〒751-0885

山口県下関市形山みどり町 17-35

TEL 083-256-2011

FAX 083-256-9004



<http://www.nagatoichinomiya-hp.or.jp/>

発行責任者 稲野 秀 / 2017年1月発行

十年一日の如し？

平成19年1月より半年ごとに本誌を発行してきましたが気付けばあっという間に10年経ってしまいました。節目の年でもあり、この機会に当院の今後の運営方針などについてお話しさせていただきます。

まずわが国の精神科医療についてですが、精神科病院に入院されている患者さまの数は平成17年以降、年々減少されています（32.4万人が26年には28.9万人）。主に統合失調症圏内の患者さまが減ったためですが、その理由はおそらく、人口構成の変化に伴って新しく統合失調症を発症される方が減少した（多くは30歳代までに発症されるので）一方、治療技術の向上や福祉制度の整備により外来で良い状態を維持できる方が増えたためと考えられます。うつ病などの感情障害による入院者は微増、認知症圏内の方の数は高齢化にもかかわらず意外にもほとんど変わっていません。

当院は、地方の単科精神科病院として昭和36年の開院以来、入院機能については急性期および慢性期の統合失調症患者さまを中心として診療してまいりました。先にお示しした事情により、当院においても最近の入院患者さまの数は定床の約90%弱（全国平均とほぼ同じです）で推移しており、今後は徐々に果たすべき役割を変えていく必要に迫られております。

つきましては、当院がかねてより取り組んでおりました、児童思春期精神科医療に一層力を注いでいく予定です（通院・入院とも）。教育機関、福祉施設、行政などとの連携を密にして、まだまだ発展途上にあるこの分野で、お悩みのお子さんや保護者、教職員の方々のお役に立てますよう精進してまいりますのでご指導ご協力のほどお願いいたします。もちろん、本来の一般精神科診療につきましても治療効果を上げるよう努力していく所存ですので、お手伝いの必要がございましたらどうぞ声をおかけください。今後ともよろしくお願いいたします。（院長 稲野 秀）

病院と周辺の移り変わり



昭和 46 年



昭和 56 年



平成 3 年



平成 13 年



平成 23 年

当院はH28.8.1に開院55年を迎えました。写真の通り開院当初は周りは田畑で民家も少なかったのですが、この50年の間に民家が建ち並び住宅街となりました。側には高速道路が走り新幹線駅からも近く、交通の便も良い所です。病棟は平成21年に改築しましたが、今後は、老朽化した外来棟、社会復帰棟の改築を予定しています。

（副院長 稲野 靖枝）

「総合災害訓練」

当院では、毎年避難訓練2回に加え、総合災害訓練を行っています。

平成28年度は9月に、大災害発生を想定し、入院患者様へ食事の提供が出来る様に、栄養部・看護部・医療相談部・自立支援部・事務部が協力し、非常食調理を行いました。

調理自体は、簡単な物ですが、実際に行ってみると、色々な問題点の発見や認識が出来、有意義な訓練となりました。

「備えあれば憂いなし」と言いますが、物を備えるだけではなく。「百聞は一見に如かず」「百見は一考に如かず」「百考は一行に如かず」実際に行ってみる訓練、備えが大切だと感じられました。(防災委員)



「文化祭」



当院の年間行事の一つに文化祭があります。本年度も11月の9日から3日間にわたって開催いたしました。今回のテーマは「動物」。会場は動物を題材にした絵画や工作作品にあふれ、まるでジャングルやアフリカのサバンナの様でした。

作品に取り組んだ患者さまや、そのご家族の方も熱心に鑑賞され、また喫茶コーナーの利用もあり、「芸術の秋」らしいゆったりとした時間を過ごせていただけたかなと思います。

(レク委員)

医局体制

院長 稲野秀、副院長 稲野靖枝・横地光子、診療部長 鶴見征志、医師 中島麻美

診療担当医案内（平成28年4月より）

	月	火	水	木	金	土
午前						
受付時間 8:00~12:00 診療時間 9:00~12:30	稲野 秀	鶴見 征志	鶴見 征志	横地 光子 中島 麻美	稲野 靖枝	稲野 秀 *稲野靖枝 *中島麻美
午後（要予約）	午後は主治医とのお話し合いによる予約制です。急患においてはこの限りではありませんが、来院の際はお電話での確認をお願いします。					
受付時間 13:15~16:00 診療時間 13:45~16:30						

*土曜日の児童精神は完全時間予約制です。受診される場合は、お電話で予約をお取りの上ご来院ください。

ご予約がない場合は来院されても診察できない場合があります。

*初診担当医は変更になる場合があります。

・入院ご希望の場合は、事前にお問い合わせの上、できるだけ午前中に来院してください。

午後の遅い場合や空床のない場合は入院できないこともあります。

休診日について

・日曜・祝日・盆・年末年始

・年末年始のお休みは12月30日から1月3日までです。

この期間の外来は休診とさせていただきますので、よろしくお願い致します。

交通アクセス



◎山陽新幹線・山陽本線ご利用の方
新下関駅下車東出口から徒歩10分

◎バス サンデン交通をご利用の方
農協会館前下車 徒歩3分

広報誌編集後記

今回紹介した航空写真から病院の建物の変遷がわかります。今の私達の病院は先人の築かれた礎の上に建っていることを実感させてくれます。

また、恒例の総合災害訓練を実施しました。5年前の東日本大震災、今年の熊本地震と大規模な地震が数年毎に起こっています。常に災害に対する心構えをしておきたいと思います。

(薬剤部 松岡大輔)